

牛群検定ビッグデータ（その36） ～新しいNTPについて～

牛群検定のビッグデータからわかるいろいろなことを本コーナーで紹介していきます。

2024-8月評価よりNTPが変更となりました。実際にどのように変化したかを確認するため、2024-8月評価と2024-2月評価のNTPを並べてみました。

(図は公表当時に検定に参加していた雌牛のNTPの度数分布です。除籍牛は除かれていることにご注意ください。)

分析に使用したデータはもちろん異なるのですが、同じ牛のNTPでも2月評価と8月評価では、

雌牛A -29 → 1,908

雌牛B 1,164 → 2,533

雌牛C 2,090 → 2,915

と大きく考え方（数値）が変わっています。

今般のNTPの見直しは、長命連産性の改良をさらに強化することが狙いですが、NTPが安定しないといった利用者の要望に応える形でグラフの幅が狭くなり、数値の大きな変化が起こらないよう調整されています。もちろん個体間の序列には影響はありません。

NTPの変更に関する詳細はバックナンバー乳用牛改良の取組み (https://liaj.lin.gr.jp/wp-content/uploads/2024/09/liaj208_03.pdf) をご覧ください。

新旧NTPの比較

